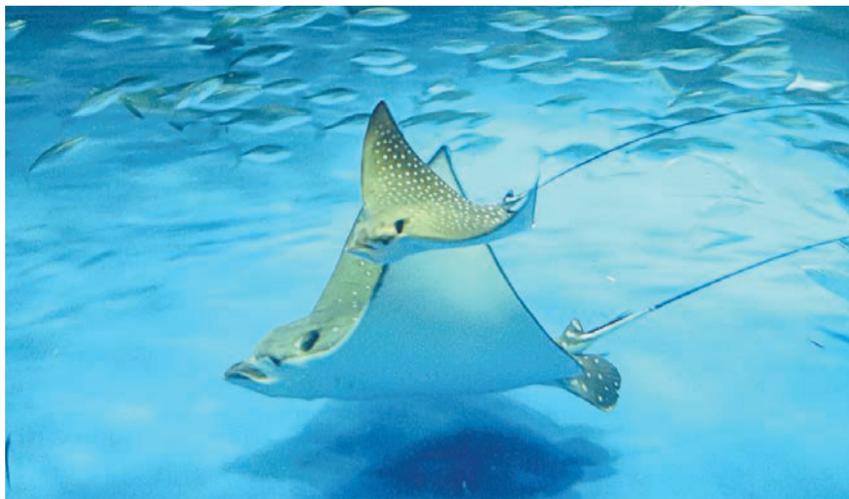


動物ふぁいる No.59  
生き物ずかんかごしま水族館  
マダラトビエイ

【かごしま水族館 ☎226-2233 FAX223-7692】



マダラトビエイは、本州中部以南に生息しており、錦江湾の定置網に掛かることもあります。背側に白い斑点がたくさんあり、翼のような胸ビレで羽ばたくように泳ぎます。長い尾のつけ根にあるとげには毒があります。とげの先端はのこぎり状になっていて、刺されると抜くのが難しいため、水槽の掃除で潜水する時は気をつけて作業します。

魚類の中では珍しく、交尾をして、お腹の中で赤ちゃんを育てて出産します。妊娠期間は1年程度で、体盤幅40cmほどの赤ちゃんを最大4尾まで産みます。

当館では、毎年のように繁殖が見られるので、タイミングが合えば、水槽内で産まれたマダラトビエイの赤ちゃんに会えるかもしれません。

かごしまフォロワー  
かごフォロシンガー・ソングライター  
宮井 紀行さん

【広報課 ☎216-1133 FAX216-1134】



今月は、鹿児島を拠点に活躍し、スポーツチームの応援歌や地元企業のCMソングなどを数多く手掛ける、シンガー・ソングライターの宮井紀行さんにインタビューしました。

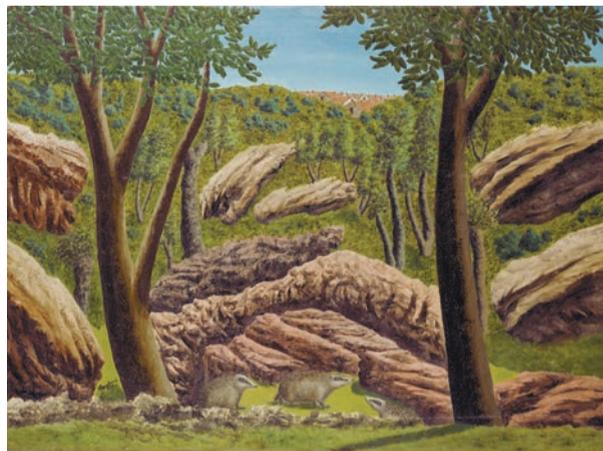
和歌山県出身で、大学進学を機に鹿児島に来ました。15歳から始めたギターにはまり、大学3年生のときに同級生とフォークユニット「なまず」を結成。東京に進出してメジャーデビューし、2005年に解散、活動の拠点を鹿児島に移しました。

これまで、全国各地でライブをしていましたが、昨年は新型コロナの影響で、お客さんを前にしたライブができず、オンライン配信などに取り組みました。これも新しい形ですが、やはり皆さんに会って、直接自分の歌を届けたい思いがあります。鹿児島を拠点に全国に音楽を届けて、全国から多くの人に鹿児島に来て欲しいですし、音楽を頑張る若い人が東京に出なくても、地元で活躍できるように新しい道を切り開いていきたいです。

これからも市民の皆さんに元気をもらいながら、音楽活動にさらにまい進します。「勝手に広報大使」として鹿児島を盛り上げていきますので、応援よろしくをお願いします。(インタビューの詳細は広報課フェイスブックなどでチェックを)

学芸員オススメ! No.74  
市立美術館の逸品アンドレ・ボーシャン  
『森に棲む動物達』

【市立美術館 ☎224-3400 FAX224-3409】



## 常識にとられない自由で不思議な世界

絵の中にいる動物を見つけられましたか? よく目を凝らすと、大きな岩の近くに3匹のアナグマが見えます。他にも何だか不思議な光景が描かれています。岩はまるで宙に浮かんでいるかのようで、森の向こうに並ぶ赤い屋根の家は、遠くにあるのに手前の景色と同じように緻密に描かれています。

作者のボーシャンは、園芸や測量の仕事をしていましたが、40歳を過ぎてから画家に転じました。生まれ育ったフランス中部の田園地帯を思わせる豊かな自然などを自己流の表現で描き、アンリ・ルソーらとともに素朴派と称されます。花木と身近に触れた経験は細やかな植物の描写にも生かされています。美術学校で教育を受けなかったため、正確な遠近法や陰影法を使わず、近景も遠景も同じ密度で描き込む彼の作品には、独特の味わいと面白さが生まれています。その自由な画風は、建築家のル・コルビュジェらにも高く評価されました。

## 編集サポーターがゆく 鹿児島市公式SNS

【広報課 ☎216-1133 FAX216-1134】

## 鹿児島市をもっと楽しむSNS

皆さんは、鹿児島市の公式SNSをご存じですか。代表的な4つのSNS(LINE、Instagram、Twitter、Facebook)を活用して市の情報を発信している広報課に聞きました。

6万人以上の方が登録しているLINEは、興味のある分野を選んで受信できるので、自分が必要とする情報をキャッチできて、朝7時にその日のごみの収集内容を知らせてくれるのもとても便利だと思いました。

私のお勧めはInstagram。アカウント名の「カゴシマファン」のとおり、思わず鹿児島ファンになってしまうような写真がいっぱい。フォトコンテストも開催されるなど、みんなで一緒に楽しめるSNSだと感じました。

その他にも、Twitterではリツイートなどで多くの人に拡散してもらえるように話題や表現を工夫したり、長文が投稿できるFacebookでは市の取り組みをより詳しく紹介したりしているそう。また、災害時に緊急情報を発信していることも知りました。

担当の人は、「市内外問わずどこにいても鹿児島市の魅力を感じられるよう、皆さんと一緒に楽しみながら発信していきたい」と話されていました。コロナ禍の今だからこそ、市公式SNSをフォローして、鹿児島市をもっと楽しんでみてはいかがでしょうか。

編集サポーター  
新宅LINE「鹿児島市  
公式アカウント」Instagram  
「カゴシマファン」Twitter「かごしま市  
公式ツイッター」Facebook  
「鹿児島市広報課」